



信楽中学校校報

令和2年度 第12号

(令和3年2月19日発行)

羽化の準備は大丈夫か。

～新年度を迎える心の準備をしっかりと！～

2月18日は、二十四節気で「雨水」(うすい)と呼ばれます。空から降るものが雪から雨に変わり、氷が解けて水になるという意味で、草木が芽生える頃で昔から農耕の準備を始める目安とされていました。よく天気番組等で耳にする「三寒四温」もこの時期のことを言い、まさに先週末はとて暖かい日があったと思えば、ここのところは一気に冷え込んでいます。このように周期的な変化をくり返しながら、一日一日春に近づいていきます。3月には二十四節気「啓蟄」(けいちつ)を迎え、虫もうごめきだし、さなぎとなった昆虫は、やがて羽化をして空を羽ばたき始めます。



さて、3年生が卒業を迎えるまであと1か月足らずとなりました。また、1、2年生も新しい学年に進級するまで、あと1か月半。2月は「逃げる」、3月は「去る」など昔から言いますが、月日のたつ早さを一層感じる今日この頃で、あっという間に今年度も終了してしまいそうです。3学期の始業式の日、みなさんに「寒肥」(かんごえ)という話をしました。新しい学年で、大きく成長するためには、今のこの時期の過ごし方が大切であり、自分の中に肥をまき、エネルギーを十分に蓄える時期だと・・・。

みなさん、自分の体に、心にうまく肥をやることができていますか。学校の学習や生活に手を抜いたり、いいかげんになったりしていませんか。弱い自分の心に負けて安易な方向に流されそうになる自分に打ち勝っていますか。どんな小さなことでも、乗り越えたり、踏みとどまったりした経験は必ず、あなたの心の肥え、栄養になります。

今一度、学年の締めくくりをしっかりと意識して生活をし、次なる進路、新しい学年での生活に向けたよい準備ができるようにしていきましょう。

演劇、講演、ひびきあい、修学旅行の延期 相次ぐ行事の中止や変更 ～ 急な変更で大変ご迷惑をおかけしました ～

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、いくつかの府県で、緊急事態宣言が発令される中、本市でも感染者が連日のように報告されることとなりました。3学期に予定していた各種行事も、ほとんど中止となってしまいました。大変残念ではありましたが、3年生の進路決定に向けた受検の時期とも重なったことから、慎重を期して中止の判断をさせていただきました。特に、2年生ひびきあい活動の中止については、前日朝に急遽中止決定をしたことから、保護者の皆様には、仕事の段取り等もつけていただいていた中、大変なご迷惑をおかけすることになりました。心より深くお詫び申し上げます。また、急な変更にも関わらず、役員様をはじめ保護者の皆様にご理解いただき大変感謝しております。今後もこのようなことが起こるやもしれません。その都度、学校としては、迅速な判断を求められ、状況を見極めながら実施可否を判断していくこととなりますが、どうかご理解の程よろしく申し上げます。

入学説明会 (1月28日)



新生徒会本部生徒の「凜」とした説明。6年生に、1年後の中学生としてのお手本となる姿をイメージさせてくれました。

中学生カンパニー作品展示



本校総合文化部の活動「中学生カンパニー」の作品が
3月15日まで駅前の信楽伝統産業会館に展示されます。